

第26回 東京国際映画祭  
日本映画スプラッシュ部門正式出品作品



仲良しですね。  
いつも一緒に——

脚本 青木研次 × 音楽 coba × 監督 緒方明

ひとりじゃ歩けない男たちの可笑しくて切ないご近所ロードムービー

# 友だちと歩こう



— Walk with a friend —

上田耕一 斉藤陽一郎 松尾諭 山田キヌヲ 水澤紳吾 野沢寛子 林 摩耶 / 高橋長英

監督：緒方明 プロデューサー：緒方明 森重晃 脚本：青木研次 音楽：coba 撮影：藤井良久 美術プロデューズ：磯見俊裕 録音：中山隆匡

編集：矢船陽介 衣装：宮本まさ江 助監督：浅利 宏 飯島将史 制作担当：奥 泰典 擬斗：二家本辰己 題字：赤松陽構造

製作：友だちと歩こうプロジェクト（緒方明 詫摩和彦 追分史朗 清水敬一 小松敬司 小林靖宏） 製作協力：ステューディオスリー

配給・宣伝：マジックアワー

[www.tomodachito.com](http://www.tomodachito.com)

『独立少年合唱団』(’00) 『いつか読書する日』(’04)の  
監督・緒方明と脚本・青木研次が、9年ぶり三度目のタッグを組んで贈る

# 傑作『近所』ロードムービー!

## 友だちと歩こう

— Walk with a friend —



画面の底に、なにか粘りのある、力のある、いい映画だ。  
登場する人物たちはみんな、なんとも情ない状況にあるが、  
見ていてそれが、逆に楽しくって、いいぞいいぞ、なんとかなるぞ、  
俺も一緒にそこまで行こう、と言いたくなる。

映画評論家 佐藤忠男

www.tomodachito.com

### STORY



第1話

煙草を買いに行く

団地住まいの老人・富男は、悪い脚を引きずって団地仲間の国雄と煙草を買いに行く。富男にとって、決して遠くない道程には様々な出会いと出来事が起こる。富男はその道程に何を見るのか?



第2話

赤い毛糸の犬

モウリは、友達のトガシを連れて、元妻サツキに会いに行く。家に着くと、サツキの旦那と名乗るシマツと、身に覚えのない子供・ミサキが現れる。そこで皆と一緒に夕飯を食べることになったが…。



第3話

1900年代のリンゴ

国雄は、煙草を買いに行こうと、富男を待つが富男は部屋で動けなくなっていた。国雄は、富男を助け、1人で煙草を買いに行くことにする。翌朝、富男が起きると、国雄がまだ帰ってきていない。国雄に何が起こったのか…。



第4話

道を歩けば

富男と国雄、いつもの喫茶店にいと、そこに、青い顔をしたトガシがやって来る。トガシは、モウリの遺書が入っているとある郵便物を持っていた。開けるのを嫌がるトガシ…その中に入っていたものは?



● 出演本数 200本以上!

日本映画の名パイレーヤー  
上田 耕一 初主演作品!

実力派俳優陣が大集結!



郊外の団地に独りで暮らす体の不自由な老人富男と国雄。未だ青春を引きずって大人に成りきれない30代のトガシとモウリ。二組4人の男たちが、一緒に歩きながら紡ぎだす、ちょっと笑ってちょっと泣ける友情の物語。4つの章で構成されたドラマは、時間の経過とともにそれぞれが強い関係性で結ばれながら進行していく。誰かと歩けば、何かと出会う…。

監督 緒方明 脚本 青木研次 音楽 coba  
出演 上田耕一 斉藤陽一郎 松尾諭 高橋長英  
山田キヌヲ 水澤紳吾 野沢寛子 林摩耶  
配給 マジックアワー  
2013 / 日本 / カラー / デジタル / 89分  
© 友だちと歩こうプロジェクト

3.22(土)よりロードショー!  
特別鑑賞券絶賛発売中! ¥1,300(税込)  
[当日一般 ¥1,800のところ]

連日  
朝10時  
から

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F  
テアトル新宿  
03(3352)1846 www.ttcg.jp  
テアトルシネマグループ  
(4/5以降の上映時間は直接劇場へお問合せ下さい)

4/26  
公開

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト3F  
シネ・リーブル梅田  
06(6440)5930 www.ttcg.jp  
テアトルシネマグループ